

歯科薬理学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Yamashita K, Iwatake M, Okamoto K, Yamada SI, Umeda M, Tsukuba T.:Cathepsin K modulates invasion, migration and adhesion of oral squamous cell carcinomas in vitro. Oral Dis. 23(4): 518-525, 2017. (IF : 2.011)
2. Inamitsu H, Okamoto K, Sakai E, Nishishita K, Murata H, Tsukuba T.:The dental resin monomers HEMA and TEGDMA have inhibitory effects on osteoclast differentiation with low cytotoxicity. J Appl Toxicol. 2017 Jul;37(7): 817-824. (IF : 3.159)
3. Sakai E, Morita M, Ohuchi M, Kido MA, Fukuma Y, Nishishita K, Okamoto K, Itoh K, Yamamoto M, Tsukuba T.Effects of deficiency of Kelch-like ECH-associated protein 1 on skeletal organization: a mechanism for diminished nuclear factor of activated T cells cytoplasmic 1 during osteoclastogenesis. FASEB J. 2017 Sep;31(9):4011-4022. (IF : 5.498)
4. Iwatake M, Nishishita K, Okamoto K, Tsukuba T.: The Rho-specific guanine nucleotide exchange factor Plekhg5 modulates cell polarity, adhesion, migration, and podosome organization in macrophages and osteoclasts. Exp Cell Res. 2017 Oct 15;359(2):415-430. (IF : 3.546)

A-b

1. Tsukuba T., Sakai E, Nishishita K, Kadowaki T, Okamoto K: New functions of lysosomes in bone cells. J Oral Biosci. 59, 92-95 2017.

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	0	2	14

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
筑波隆幸・教授	評議員	日本薬理学会
筑波隆幸・教授	評議員	基礎歯科医学会
筑波隆幸・教授	評議員, 広報委員	日本病態プロテアーゼ学会
筑波隆幸・教授	日本歯科医学会英文雑誌	Editorial Board 委員
岡元邦彰・准教授	評議員	日本薬理学会
岡元邦彰・准教授	評議員	基礎歯科医学会

競争的資金獲得状況 (共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
筑波隆幸・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 免疫系細胞の膜輸送を制御する新規分子の発見とその病態の解明
筑波隆幸・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B)(海外) 中国に潜在する天然薬物の調査による新しい骨代謝治療薬の発掘
筑波隆幸・教授	日本学術振興会	代表	挑戦的萌芽研究 歯周病細菌による肝臓内侵入・定着機構のバイオイメージングを用いた解析
岡元邦彰・准教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(C) フラボノイドをベースにした抗がん作用を

			もつサプリメントの開発
西下一久・助教	日本学術振興会	代 表	基盤研究(C) 破骨細胞におけるリソソーム分泌機構の制御因子の同定と分子メカニズムの解析
坂井詠子・助教	日本学術振興会	代 表	基盤研究(C) Keap1/Nrf2 による骨代謝制御機構の解明とインシリコ創薬への応用
筑波隆幸・教授	日本学術振興会	分 担	基盤研究(B) 光触媒機能と治癒促進機能をもつダイナミック印象応用型光重合軟質リライン材の開発
筑波隆幸・教授	日本学術振興会	分 担	基盤研究(C) エンド・リソソーム性タンパク質分解の破綻による慢性炎症憎悪メカニズムの解明
筑波隆幸・教授 岡元邦彰・准教授	日本学術振興会	分 担	基盤研究(C) CD147 シグナルを基盤とした関節リウマチの骨破壊分子機構
坂井詠子・助教	日本学術振興会	分 担	基盤研究(B) 高密度 Tn-Seq 法を用いたIX型分泌機構に関わる遺伝子群のゲノムワイド解析
坂井詠子・助教	日本学術振興会	分 担	基盤研究(C) 歯根吸収発症における細胞内小器官分解機構を有する 12/15-LOX の関与